

# 女性カウンセリング事業【青梅市】

個別事業費	509 千円
交付金額	254 千円

## 地域の実情と課題

様々な悩みを抱える女性たちが、どの窓口相談すればよいか分からず、適切な担当へ迅速につなげられないという課題があった。

## 目的・目標

様々な悩みに対してカウンセリングを実施することにより、自身が抱えている問題を認識すると同時に、より専門的な担当窓口につなげることで、1度の相談では解決できない問題には継続相談をしたり困難な問題を抱える女性に対し必要な支援を行った。全17回実施。

## 事業の特徴

カウンセリングを行うことで自身の問題と向き合い、カウンセリングで対応しきれない問題に関しては、専門の相談窓口を紹介したり、1度の相談では解決できない問題には継続相談をしたり困難な問題を抱える女性に対し必要な支援を行うことができる。

## 連携団体

青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会(青梅市ジェンダー平等推進計画(女性活躍推進計画を含む)を進行管理)

## 事業の効果

カウンセリングにおける相談内容がカウンセリングの域を超える内容、例えば生活貧困に関する相談等に波及した場合、相談者の同意を得て、速やかに庁内関係部署と対応し、相談者の抱える問題の早期解決につなげることができた。

## 今後の課題

更なる事業の周知が必要であると考え。電話や窓口で相談があった際や、他部署からの相談を受けた際、女性のためのカウンセリング事業があることを情報提供し、当事業を更に活用してもらう。

## 女性のためのカウンセリング「はればれ」

～女性のためのカウンセリング「はればれ」～

毎月第1・第3金曜日開催(個室)

9:30～10:20 10:30～11:20 13:10～14:00

14:10～15:00 午前2回・午後2回

1回につき50分(1日4名の事前予約制)

専門のカウンセラーと1対1で話し、法律相談等、より専門的な対応が必要であれば、担当窓口へつなぎます。